

ガソリン携行缶の取り扱いについて



日が当たる場所や、高温の場所に
保管しないでください

高温になった場合はキャップを
開けたりエア抜きはせず
涼しい場所で冷却して
ください



ガソリン携行缶の取り扱いについて



日が当たる場所や、高温の場所に
保管しないでください

高温になった場合はキャップを
開けたりエア抜きはせず
涼しい場所で冷却して
ください



ガソリン携行缶の取り扱いについて



日が当たる場所や、高温の場所に
保管しないでください

高温になった場合はキャップを
開けたりエア抜きはせず
涼しい場所で冷却して
ください



ガソリン携行缶の取り扱いについて



日が当たる場所や、高温の場所に
保管しないでください

高温になった場合はキャップを
開けたりエア抜きはせず
涼しい場所で冷却して
ください



ガソリン携行缶の取り扱いについて



日が当たる場所や、高温の場所に
保管しないでください

高温になった場合はキャップを
開けたりエア抜きはせず
涼しい場所で冷却して
ください



ガソリン携行缶の取り扱いについて



日が当たる場所や、高温の場所に
保管しないでください

高温になった場合はキャップを
開けたりエア抜きはせず
涼しい場所で冷却して
ください



ガソリン携行缶の取り扱いについて



日が当たる場所や、高温の場所に
保管しないでください

高温になった場合はキャップを
開けたりエア抜きはせず
涼しい場所で冷却して
ください



ガソリン携行缶の取り扱いについて



日が当たる場所や、高温の場所に
保管しないでください

高温になった場合はキャップを
開けたりエア抜きはせず
涼しい場所で冷却して
ください

